

再評価結果（平成17年度継続事業箇所）

担当課：都市整備課

担当課長名：榊 茂之

事業名	びわしまおたいせん 枇杷島小田井線		事業区分	街路	事業主体	愛知県
起終点	あいちけんにしかがいくんにしびわじまちょうあさひまち 自：愛知県西春日井郡西枇杷島町旭町 あいちけんにしかがいくんにしびわじまちょうえびすちょう 至：愛知県西春日井郡西枇杷島町恵比須町				延長	0.5 km
事業概要	本路線は、JR東海道新幹線及び東海道本線をアンダーパスして市域を縦貫する2車線の主要幹線道路で、鉄道による分断を解消し市域の一体的な発展を促すとともに、JR枇杷島駅へのアクセス向上を図る。					
H3年度事業化	S43年度都市計画決定 (H2年度変更)		H3年度用地着手		H18年度工事着手予定	
全体事業費	約46億円		事業進捗率	46%	供用済延長	0 m
計画交通量	12,100台/日					
費用便益比	B/C	総費用	総便益		基準年	
	1.5	51.57億円 事業費：51.33億円 維持管理費：0.24億円	77.41億円 走行時間短縮便益：69.72億円 走行費用減少便益：5.35億円 交通事故減少便益：2.34億円		平成17年	
事業の効果等	・都市の再生（DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する。） ・個性ある地域の形成（JR東海道本線、JR新幹線により分断されている清須市の一体的発展が見込まれる。）					
関係する地方公共団体等の意見	地域分断の解消、市街地のより一層の発展のために地元清須市からも早期完成が望まれている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	平成12年9月の東海豪雨において、本路線の周辺は被害が極めて大きかった地域であり、災害復旧等の面からも本路線の早期整備の必要性が高まっている。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地買収は約82%進捗している。 残事業は、用地買収11件、道路工事L=540m（うちJRアンダーパス工事あり）					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	用地交渉や代替地の選定等に時間を要したことから、事業が長期化した。用地買収を完了するため、収用も踏まえ引き続き用地交渉を進め、平成21年度末事業完了を目標としている。					
施設の構造や工法の変更等	新工法による大規模なコスト縮減はないが、再生材の使用等によりコスト縮減を図るとともに、「あいくる材」の積極的な活用等により環境負荷の低減に努める。					
対応方針	事業継続					
事業概要図						